

【SⅡ-1】希少鳥類保全のためのサーベイランスシステムの開発及び鳥インフルエンザ等による希少鳥類の減少リスクの評価並びにその対策に関する研究（2018～2020）

研究代表者 羽山 伸一（日本獣医生命科学大学）

1. 委員の指摘及び提言概要

本研究により、希少鳥類保全のための効果的なサーベイランスシステムが開発されることを期待する。

単にサーベイランス手法に特化しているものと、鉛汚染実態解明に留まっているようで、リスク評価手法の開発に至っていないようである。各テーマの統合、特にインフルエンザと鉛の相乗効果について、十分配慮してほしい。最終的な対策の具体案をより明確にしていきたい。

2. 評点

総合評点：A